成生地域づくり委員会だより

http://www.city.tendo.yamagata.jp/municipal/machidukuri/naryu-chiiki.html

第２０号
令和５年３月
広報班

第１３期目の地域づくり委員会活動も、早くも１年が過ぎようとしています。

令和４年度の活動も、新型コロナウイルスの影響により、中止せざるを得ない活動が多くありましたが、このような状況の中でも実施できたものについてお知らせいたします。

まちづくり懇談会

９月１６日（金）、市長と教育長を迎え、成生まちづくり懇談会を開催しました。

昨年度同様、新型コロナウイルス感染防止のため、人数、開催時間を制限しての開催となりましたが、懇談会には４２名の方が参加してくださり、今後の市政の展望、地域の課題についてたくさんの意見が交わされました。

地域防災を考える会

３月１９日（日）に、「クロスロード」を実施しました。クロスロードとは、阪神・淡路大震災や東日本大震災で災害対応にあたった住民や職員へのインタビューがもとになっており、被災者が実際に迫られた難しい状況判断（ジレンマ）が、カードとして出題されるゲーム形式の防災教材です。

当日は１８名（内成生小児童 10 名）に参加いただき、ジレンマを抱える問題（例　ここには避難者が３００名。けれど確保した食糧は２００食分しかない。以降の見通しは、今のところなし。まず、２００食を配布する？　など）に対して、災害対応を自らの問題として考え、様々な意見や価値観を参加者同士が共有しました。

今後も、地域の皆さんを対象とした、防災ゲームや防災・減災講習会を開催していきたいと思いますので、その際はぜひご参加をお願いいたします。

成生っ子クラブ

押切川サケ学習会として、３ 月１０日（金）に稚魚放流を実施しました。今年度は、成生小学校２年生に加え、３年生の児童が、最上川第二漁協組合の協力により、県から許可を得てサケの卵を育てる取り組みを行いました。最初は小さな卵でしたが、水の管理や毎日のエサやりなど、放流に適した体長５センチほどになるまで大切に稚魚を育てました。

地域の自然に感謝し、きれいな川づくりの取り組みや命の大切さを子ども達とともに学ぶことができました。

人と自然を愛する会

地域のみなさんからご協力をいただき、アルミ缶の回収を継続しております。町内から集まったアルミ缶を、大きな回収袋に詰め替えて業者に引き渡しています。これまで集まった収益金で、地区内８つの分館へ高座椅子や、車イスやＡＥＤ、簡易担架の寄贈を行ってきました。これからも引き続き、地域の役に立つ備品など用途を検討しながら回収に取り組みますので、ご協力をお願いいたします。

また、EM 石けんは、市立成生公民館窓口で１個５０円で販売しています。購入を希望する方は、公民館まで御連絡ください。

令和４年度の回収実績：アルミ缶 1,813 kg、雑紙 610 kg

-現在回収している物と置き場所について-

公民館玄関より左奥に見えます。
アルミ缶は中に置いてください。

雑紙とペットボトルキャップも回収しています。

月１回程度
回収作業を行っています。

広報班

成生地域づくり委員会のホームページを開設しております。
アクセスは右の QR コード、または
「成生地域づくり委員会」と検索してください。
行事の告知や刊行物の掲載などを充実させていきたいと思いますので、ぜひご覧ください。
URL：http://www.city.tendo.yamagata.jp/municipal/machidukuri/naryu-chiiki.html

委員会ホームページはこちらから！